

【英語 問8 全訳】

モモとシホは中学生です。ブラウン先生は彼らの英語の先生です。彼らは、高校の選び方について話をしています。

ブラウン先生：やあ、モモ、シホ。何を見ているのかな？

モモ：こんにちは、ブラウン先生。インターネットで高校のウェブサイトを見ているのです。担任のタナカ先生から、近いうちに自分たちの学校を決めるべきだと言われているのです。

ブラウン先生：ああ、なるほど。何かよい情報を見つけたかな？

シホ：ええ、見つけました。いくつかの学校が「学校説明会」を行なうことがわかりました。

ブラウン先生：それは何、シホ？

シホ：それは学校を紹介する説明会のことです。私たちはいくつかの学校を訪れて、学校の紹介を聞きたいのです。この紙を見てください。

説明会 10/31 (日)…カミハマ高校 13時00分
11/13 (土)…シオイリ高校 15時00分
11/19 (金)…ミハマ高校 18時00分

シホ：これはモモが書いてくれた説明会に関する情報です。

ブラウン先生：それで、きみは3校を訪れるつもりなの、シホ？

シホ：いいえ。モモは3校すべてに行きますが、私はミハマ高校には行けません。その日はクラブ活動があるので。

ブラウン先生：あれ、ミハマ高校の開始時刻はとても遅いよね？

モモ：ええ。でも、保護者には都合がよいのですよ。だから、私は父といっしょに行くことができます。

そのときモモとシホのクラスメートのカズが彼らに加わります。

カズ：こんにちは、何をしているのですか、ブラウン先生？

ブラウン先生：やあ、カズ。私たちは高校を紹介する説明会について話しているよ。シホとモモは学校の話を聞きに行くんだ。

カズ：本当ですか？

ブラウン先生：きみはどこか学校を訪問することを考えているのかな、カズ？

カズ：思いもつかなかつたなあ。あの、ブラウン先生、ほくたちはどうやって学校を決めたらよいのですか？

ブラウン先生：そうだね、まず、高校できみは何をしたいのかな？ 私はみなさんの年齢のころ、日本語を勉強したかったので、日本語を教えてくれる学校の情報を探したよ。私の通った学校は自宅の近くではなかつたけれど、日本語が勉強できるので、そこに通うことに決めたんだ。

カズ：やっと、理解できました。それでは、先生はとても長い間日本に興味があるのですね？

ブラウン先生：その通りだよ、カズ。今、ここ日本にいるので、とてもうれしいんだ。

シホ：私は高校でバレーボールを続けたいわ。だから、説明会に参加する際に、クラブ活動について聞きたいです。

カズ：ぼくは学校選びではほかの生徒に遅れをとっているのではないかなあ。最もしたいのは友だちをたくさん作ることで、英語の勉強も一生懸命したいと思っています。

ブラウン先生：あつ、カミハマ高校なら国際クラスがあるよ。そして、私の友人がそこで英語を教えてくれるんだ。

カズ：カミハマ高校のウェブサイトを見られるかな、シホ？

シホ：ええ、できるわ、カズ。これを見て。

カズ：(ア)ああ、外国出身の英語の先生が7人いるね。3人がアメリカ人で、2人がイギリス人で、1人がオーストラリア出身で、残りの1人がインド出身なんだね。

ブラウン先生：私の友人はインドの出身なんだ、カズ。

カズ：この学校で英語を勉強するのはぼくにとってよさそうです。どんなクラブがあるんだろう？ クラブを見てみようよ。

シホ：ここにクラブの一覧があるわ。サッカー部があるわよ、カズ。

カズ：たぶん、高校では何かほかのことをするつもりだよ。見て！ ボランティアクラブはおもしろそうだね。さて、モモ、

きみが学校を選ぶのに何が重要なの？

モモ：私は高校を卒業したあと生徒の進路にとても興味があるわ。そうね、見て！ これがシオイリ高校のホームページよ。このグラフを見て。

グラフ シオイリ高校の卒業生がとる進路

大学…63% 専門学校…25% 就職…10% その他…2%

モモ：生徒の将来の進路が示されているわ。このような種類の情報から、私たちの将来について想像できるのよ。

シホ：それは興味深いわね。この学校では60%以上の生徒が大学進学を選択して、10%が就職を選択しているわね。

モモ：次のページを見て。昨年、14人の生徒が看護師の学校に行つたわ。私は母のように看護師になりたいの。だから、私はシオイリ高校に興味があるわ。

ブラウン先生：きみたちがみんな自分にとっていちばんよい学校を見つけることができるといいね。幸運を祈っているよ！